



地域貢献活動として

町道歩道の清掃作業を実施

5月9日、登建設工業株式会社様と株式会社日栄工業日高支店様により地域貢献活動の一環として、町道歩道の清掃作業を行なっていただきました。

町道西1線通りでの歩道清掃作業は、歩道に堆積した土砂等の除去を中心に行なわれ、両社から計18名が作業に当たっていました。

竹ぼうきとスコップで丁寧に清掃された歩道は町民が快適に歩けるよう環境が整いました。



日高地区市街地全域のゴミ拾い

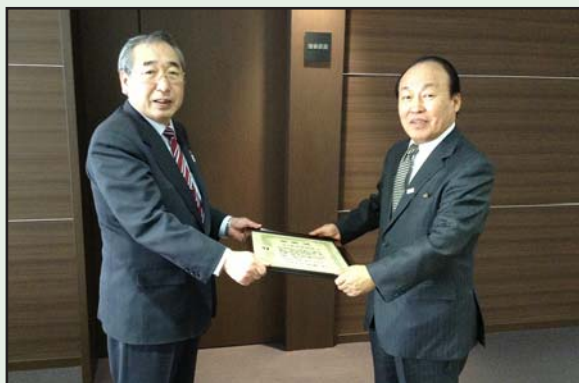
日高高校生が「日高クリーン作戦」!

5月8日、日高町産業学習生が「日高クリーン作戦」として、日高地区市街地全域のゴミ拾いを行いました。

この事業は今年で5回目を迎え、今年もゴールデンウィーク直後に産業学習生31名が6班に分かれてゴミ拾いを行いました。

市街地の道路脇には雪解けにより露出した吸殻や空き缶、ペットボトル等たくさんのゴミが落ちていて生徒達が手作業により拾い集めました。

「改めてゴミに対する社会のモラルの低さが問われていることについてゴミ拾いを通じて実感しました。」と感想を話していました。



苫小牧信用金庫様へ感謝状贈呈

日高町PR及び婚活支援事業への賛助として

5月13日、日高町のPRと婚活支援事業への賛助として200万円の寄附をいただいた苫小牧信用金庫様に対し、感謝状の授与が行われました。

町では、婚活支援事業の一環として、TBSテレビ「もてもてナインティナイン日高の花嫁お見合い大作戦」の番組製作のための費用とさせていただくことにしました。

窪田会長に感謝状を手渡し、町長は「ご厚意に感謝します。日高町のPRと婚活支援は町の重要な課題。今後ご協力をお願いしたい」とお礼を述べました。



富川元町第3町内会で避難訓練を実施

日頃からの備えや訓練が大事!

5月12日、富川元町第3町内会(高橋洋会長)で避難訓練が行われました。

当日は、強い地震が発生し建物や沙流川橋が崩壊したことを想定し、各班長や部隊長の指示のもと、約80名が避難場所である富川防災ステーション(旧開発局)まで避難しました。

避難後、町内会長や町の防災担当者から、「自主防災組織の役割」や「避難訓練の重要性」などについて話を聞き、参加者は防災に対する意識を再確認していました。



門別地区自治会連絡協議会功労者表彰 地域社会への振興・発展への功績を称え

5月17日、平成25年度日高町門別地区自治会連絡協議会(会長 塚田忠)功労者表彰式が、門別公民館で行われ9名の方が受賞されました。

受賞にあたり、塚田会長から「永きにわたる功績は多大なものであり、改めて敬意を表し、今後の更なる活躍を祈念します。」との祝辞とともに記念の盾が贈呈されました。

被表彰者

榎本忠夫さん 廣木英明さん 佐竹勝治さん
鈴木幸夫さん 沖中幸雄さん 谷越啓子さん
眞屋猛さん 柴田進さん 大澤茂樹さん



地域貢献活動として 公共施設駐車場区画線塗り替え作業を実施

5月14日、平取静内線外の交安工事を施工中のナラサキライン株式会社様により地域貢献活動の一環として、門別総合市民センターと門別公民館の駐車場の消えかかっていた区画線を塗り替えていただきました。

これにより利用者が使いやすい環境に整備されました。



日高町将棋クラブ

真剣なまなざしで！有段者との交流も

6月1日、将棋有段者を迎えて日高町将棋クラブによる対局が門別総合市民センターで行われました。この日、迎えた有段者の加地浩さんは3月まで日高高校の教諭で4月に札幌の高校へ転勤されましたが、今回は同クラブとの交流のために札幌から訪れたということでした。

同クラブは、門別総合市民センターで毎週土曜日に将棋の対局を子どもから大人まで一緒にを行っています。



日高町和牛改良生産組合様より寄贈 学校給食に町内産黒毛和牛肉でビーフシチュー

日高町和牛改良生産組合(春木正友組合長)様より町内の小中学校に町内産黒毛和牛肉60キロが寄附され、5月29日に全9校、約1000食分の給食にビーフシチューとして提供されました。

4月から町内すべての小中学校で学校給食が実施されたことに伴い、子ども達に郷土の畜産物への理解を深めてもらいたいと寄贈いただきました。